

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市整備課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力				
分野別方針	(9) 公園・広場の充実と適切な管理運営		実施計画事業	1) 公園整備・管理事業 (No.43)				
予算等事業名	公園等整備事業							
目的	都市公園、児童遊園地等施設の維持管理を継続的に実施し、施設を整備し利用者の安全を図り適切な公園運営を行なう。							
内容	都市公園、児童遊園地等の施設や設備を整備充実する							
根拠法令・条例等	都市公園法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

## 総合評価

実績	吾妻山公園の再整備: 遊具更新、園路整備 (仮称) 風致公園の整備: 造成工事(駐車場)、植栽整備、園路整備						
中間評価との相違点							
事業指標(数値指標)	-						
前期(27年度)目標値	-			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	H27以降の整備は未定であり、目標数値の設定は困難である。			
	-						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		152,300	151,465				
財源内訳	一般財源	81,800	80,465				
	国庫支出金	70,500	71,000				
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 吾妻山公園及び(仮称)風致公園の園路整備を行なうことにより、利用者の安全を確保することができるため、事業を実施する必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 公園等の利用者の安全確保のため、町で行う必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 バリアフリー化を中心に、各種設備が計画的に整備されている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 社会資本整備総合交付金等を有効に活用している。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 吾妻山公園整備事業は国の交付金を活用し、公園内のバリアフリー整備を主要整備として、併せてトイレ、管理棟などの整備も計画的に進んでいる。また、(仮称)風致公園整備については、市街地の貴重な緑地保全が図られ、災害時の避難場所にも活用ができ、効率的な事業である。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	吾妻山公園については、車両が出入り出来る通路整備や駐車場整備などを検討していく必要がある。(仮称)風致公園については、H26も引き続き整備を行ない、自然環境の保全に努める。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	今後も必要に応じて整備を推進する。		
今後の方向性	吾妻山公園及び風致公園の整備後の検証を行う。 また、吾妻山公園については、園路の拡幅等について検討を図っていく。		